



Press Release

独立行政法人国際協力機構 四国支部(JICA 四国) 担当:藤野
TEL.(087)833-0901(代表) FAX.(087)837-0747
e-mail: jicaskic-coordinator1@jica.go.jp
URL: <http://www.jica.go.jp/shikoku/index.html>

フィリピンから保健医療分野の研修員 17 名が香川県に！ ～日本における地域保健医療実施管理について学びます～

JICA 四国では、一般社団法人セカンドハンド（平野キャサリン代表）との共働で、11月19日～12月2日までフィリピンから17名の研修員を四国に迎え、青年研修「保健医療 / 地域保健医療実施管理コース」を実施します。

フィリピン国保健省は地方分権化以降、保健改革を効果的に施行するため自治体の財政強化を最重要課題としています。その背景には、保健医療予算が州予算全体の3～5割を占め、自治体財政を圧迫している、保健医療財源の恒常的不足により薬剤の安定供給や人材確保が困難である、自治体の財政事情の格差が保健医療サービス格差につながっている、といった問題があります。保健省はまた、2005年からは改革を集中化させた Fourmula One¹政策を全国で実施し、重点地域16州でドナー協調により地域保健システム強化を集中的に実施しています。

今回、香川県入りする研修員17名は、直接、患者と接する看護師、栄養士や保健師、助産師、また、NGO職員など。研修は、地域に根ざした保健医療の現場を視察。また研修員は広島市で開催される国際医療学会に参加し、香川大学医学部の横井英人先生の講義を聴講、その他、香川大学医学部の平尾智広先生の講義、自治医科大学医学部の藤原真治先生の講義等を聴講します。29日に予定されている香川大学医学部の学生とのディスカッション、翌30日に予定されている伊吹島診療所、小学校訪問も研修員が楽しみにしている研修の1つです。

本研修を通じて研修員が多くの情報や知識を得て、フィリピンにおける「地域保健医療」の発展に活かすことが期待されています。（日程は別紙をご参照下さい。）

¹2005年から効果的・効率的・公正な保健システムの確立を目的とし、地方自治体を中心とした保健改革（財政基盤整備、ガイドライン整備、ガバナンス強化、サービス向上）を実施する政策。